

平成 15 年 12 月 11 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

12 月所長会見における武黒所長挨拶内容

1 号機は溶接検査を問題なく終了したことから、これから点検・補修作業を行っていた格納容器内の復旧作業を進めていく。長期間にわたり停止しており、仕事量も多かったことから、格納容器の保温材など再整備を進める。復旧作業には時間を要することから格納容器漏えい率検査は 1 月下旬の実施と想定している。進捗により（日程の）精度をあげたいが、格納容器の復旧作業、検査準備を念入りに実施していく。

今年も残すところあと 3 週間。一年間を振り返るには少し早い感じもするが、今年最後の会見ということもあり 2 点申し上げる。

まず、プラントに関して。年初めの会見で「この一年は当社にとっても、発電所にとっても正念場の年」と申し上げた。振り返ると、まさに言葉通りの一年だった。3 月には当所 7 プラント、さらに 4 月には当社の 17 プラントが全て停止するという事態を迎えた。発電所を誘致いただいて以降、ご協力いただいた地域の皆さまに誠に申し訳ない思いである。全号機を停止して必要な検査、点検を実施することは、東京電力がもう一度信頼を回復する上で欠かすことのできない、どうしても通り抜けなければならないことであり、新しい東京電力に向けてゼロからというよりはむしろマイナスからのスタートという時期であったと思う。多くの皆さまのご理解・ご協力をいただき、3 プラントの運転ができ、冷夏であったという幸運にも恵まれ、夏の電力危機を回避することができたことは、大変ありがたかった。

第 2 点目は、発電所における品質管理、作業管理向上の問題である。発電所に働く 5,000 人の底上げをどのように図って行くか、圧力抑制室内の異物混入の件で改めて重大な課題であると認識した。発電所では欠かせない事柄であり、これからも徹底し、本腰を入れて取り組んでまいりたい。

この活動の中核となる作業管理改善検討チームは日々現場のパトロールを行い、作業員と直接対話をし、自分の目と足で現場を確かめ、これまでに約 330 件の事例を収集、その内約 60 件が好事例であった。また、約 30 件の改善提言がなされ、今改善に向けた取り組みを進めているところ。この一環として、各プラントの整理・整頓・清潔・清掃という「4 S」を徹底するための「クリーン・ディ・パトロール」の実施の提言があり、これを実現するために、当社と協力企業により構成される安全推進協議会などでこれから実施に向けた準備を行い、こうしたものが発電所内で定着するよう取り組んでまいりたい。

また、この他に作業現場には作業班長がおり、実際の具体的な作業準備やチェ

ックを行っているが、この作業班長の資格制度のあり方、教育や技量向上に向けた取り組み、長期的には業務量の平坦化を含め、検討を進めてまいりたいと考えている。

こうした現場における安全の確保、品質向上の観点から、来年1月中旬を目途に、品質保証、安全確保の向上の一環として、組織の見直し、これに伴う要員の増員など検討・準備を進めている。詳細が決まった段階で、改めてお知らせしたい。

添付) 配布資料及びDATA BOX

お知らせ済み[プレス] / [運転・定検情報]のその後情報

No	お知らせ日	号機	件名	内容
	11月28日	1号機	圧力抑制室内での作業におけるサプレッションプールへの表示札の落下について(区分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理区域を区分けしていた作業員が、取り付け中の表示札を誤ってサプレッションプールに落下させた。圧力抑制室内のグレーチングと壁との隙間からサプレッションプールへ落ちたもの。 ・ 回収作業中、ゴミ(テープ片)3個が浮遊しているのを確認し回収。 ・ 表示札は当社により11月30日に回収済み。 <p>(前回お知らせ文)</p> <p>http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/15112801.pdf</p>
	12月3日	5号機	原子炉建屋 残留熱除去系配管スペース室での水漏れについて(区分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 残留熱除去系(A)系の水張り作業中、原子炉建屋地下2階の配管スペース室(管理区域)内で、この系統のテスト用弁につながる配管から床面に水が漏れているのをパトロール中の運転員が発見。 ・ 直ちにこのテスト用弁を閉めたところ水漏れは止まり、漏れた水はこの室内の排水設備によって排水されていたことから、床面に残っていた水の量は約30リットルで放射エネルギーは約1.2×10^4ベクレル。 ・ テスト用配管の改造後に当該弁を閉止せず、水張り時に閉止チェックが十分なされなかったことが原因であり、今後、テスト弁についても管理が十分に行えるようタグ管理を行い、基本教育の再徹底を行うこととする。 <p>(前回お知らせ文)</p> <p>http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/15120301.pdf</p>

お知らせ済み[プレス] / [運転・定検情報]のその後情報

12月5日	1号機	中間領域モニタ点検中の誤警報について (区分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原子炉内の中性子量を測定する中間領域モニタの点検作業において電気試験を実施していたところ、試験を実施していない隣接する別の中間領域モニタにおいて一時的に警報が発生し、ただちに復帰。 ・ 試験用の測定器を接続した際に生じたノイズの影響と思われる原因により、警報が発生。モニタを点検したところ異常はなく、通常の使用状態において正常値を示すことを確認。 ・ ケーブルの絶縁抵抗の低下が原因の1つと考えており、部品の交換など絶縁抵抗向上等の対策を実施する。 <p>(前回お知らせ文)</p> <p>http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/15120501.pdf</p>
12月10日	6号機	タービン建屋1階リフレッシュルームにおける極微量の放射性物質の確認について(区分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ タービン建屋1階に設置しているリフレッシュルーム内の床面カーペットの一部に、法令で定める管理区域の基準レベル4 Bq/cm²を十分下回る極微量(約0.25Bq/cm²)の放射性物質を定例測定にて確認し、当該カーペットを交換。 ・ 原因は、人の入室に伴い放射性物質が持ち込まれたものと考えており、今後も放射性物質が確認された場合には、速やかに清掃等の措置をとることとする。 <p>(前回お知らせ文)</p> <p>http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/15121001.pdf</p>

柏崎刈羽原子力発電所 プラント点検・補修状況

平成15年12月11日

	点検・補修項目							
	シュラウド		再循環系配管				ノズルとセーフエンド溶接部	
	点検状況	補修状況	点検状況	補修状況	追加点検	補修状況	点検状況	追加点検
1号機	点検終了 ひび有り	補修終了 (10 / 4)	点検終了 ひび有り	補修完了	点検終了 ひび無し		点検終了 ひび無し	点検終了 ひび無し
2号機	点検終了 ひび有り	補修終了 (11 / 21)	点検終了 ひび有り	応力緩和作業予定	点検終了 ひび有り	補修予定	点検終了 ひび無し	点検終了 ひび無し
3号機	点検終了 ひび有り	補修終了 (8 / 22)	点検終了 ひび有り	応力緩和作業予定	点検終了 ひび有り	切断開始(11 / 17~) 溶接開始(12 / 1~)	点検終了 ひび無し	点検終了 ひび無し
4号機	点検終了 ひび無し		点検終了 ひび有り	補修完了			点検終了 ひび無し	
5号機	点検終了 ひび有り	補修開始 (12 / 4~)	点検終了 ひび有り	耐圧検査予定	点検終了 ひび無し		点検終了 ひび無し	点検終了 ひび無し
6号機	点検終了 ひび無し		当該設備なし					
7号機	点検終了 ひび無し		当該設備なし					

今後、総合負荷性能検査時(発電開始から約1ヶ月後)に国の検査(ホ項使用前検査)を受検予定。

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX (H15年12月)

平成15年12月11日

発電所運転状況

プラント名	現在の運転状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			H15	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
1号機 1,100MWe (S60.9.18運開)	第13回定期検査中 H14.9/3~	第12回 H13.5.7~H13.8.24 停止期間5/7~7/29(84日) 営業運転再開H13.8.24	[1号機] ・原子炉再循環系配管補修工事完了。												
2号機 1,100MWe (H2.9.28運開)	第10回定期検査中 3/10~ (点検停止H14.9/20~3/9)	第9回 H14.3.29~H14.5.24 停止期間3/29~4/29(32日) 営業運転再開H14.5.24	[2号機] ・原子炉再循環系配管補修工事中。												
3号機 1,100MWe (H5.8.11運開)	第7回定期検査中 H14.8/10~	第6回 H13.4.17~H13.8.8 停止期間4/17~7/13(88日) 営業運転再開H13.8.8	[3号機] ・原子炉再循環系配管補修工事中。												
4号機 1,100MWe (H6.8.11運開)	運転中 (定格熱出力運転)	第7回 H15.1.7~H15.8.20 停止期間1/7~7/25(200日) 営業運転再開H15.8.20	[5号機] ・シュラウド補修工事中。(12月4日お知らせ済み) ・原子炉再循環系配管補修工事中。												
5号機 1,100MWe (H2.4.10運開)	第10回定期検査中 3/1~	第9回 H14.1.14~H14.3.26 停止期間1/14~2/24(42日) 営業運転再開H14.3.26													
6号機 1,356MWe (H8.11.7運開)	運転中 (定格熱出力運転)	第5回 H15.1.27~H15.6.10 停止期間1/27~5/9(103日) 営業運転再開H15.6.10													
7号機 1,356MWe (H9.7.2運開)	第5回定期検査中 9/23~	第4回 H14.4.9~H14.8.23 停止期間4/9~7/28(111日) 営業運転再開H14.8.23													

プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」。

発電所設備利用率(%) (11月末現在)

11月	30.7
15年度累計	27.6
運転開始後累計	79.0

発電所発電電力量(MWh) (11月末現在)

11月	1,814,872
15年度累計	13,288,406
運転開始後累計	619,239,056

ドラム缶発生量(本) (H15年度第2四半期)

当期発生本数	165
貯蔵庫累積貯蔵本数	11,488
貯蔵庫保管容量	30,000

使用済燃料貯蔵体数(体) (H15年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	9,860
使用済燃料貯蔵プール管理容量	15,281
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	20,845

構内従業員データ(12/1現在)

従業員数(人)	東京電力	960
	協力企業	4,192
	合計	5,152
協力企業地域別比率	柏崎市	52%
	刈羽村	6%
	その他	20%
	県内小計	78%
	県外	22%
協力企業社数(社)		490

来客情報(11月末現在)

	11月(人)	年度累計(人)
地元	518	4,992
県内	1,565	15,988
県外	4,559	28,404
国外	25	325
合計	6,667	49,709

今後の主なスケジュール

予定日	内容
12月12日	TEPCOふれあいツアーコンサートPART15 ミニコンサート (柏崎市立枇杷島小学校、刈羽村立刈羽小学校)
12月13日	TEPCOふれあいツアーコンサートPART15(柏崎市市民会館)
12月14日	発電所見学会&クリスマスコンサート(サービスホール)
12月19,20日	グラスリッツェン教室(柏崎エネルギーホール)
12月20日	TEPCOふれあいクリスマスイベント(フォンジェ1階催し物会場)
12月21日	グラスリッツェン教室(き・な・せ)
	「き・な・せ」のゆく年くる年(き・な・せ)
12月27日	そば打ち大会
1月10日	新春もちつき大会
1月8日	次回定例所長会見予定

テレホンサービス 0180-99-2277
 インターネットホームページアドレス <http://www.tepco.co.jp/kk-np/>

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
 0257-45-3131(代)